



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 上村工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4966 URL <https://www.uyemura.co.jp/>  
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）上村 寛也  
問合せ先責任者 （役職名）経理財務部長 （氏名）米田 剛 TEL 06 (6202) 8518  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	20,112	0.7	4,509	0.0	4,533	△13.7	3,519	△6.1
2025年3月期第1四半期	19,980	14.1	4,507	85.5	5,253	94.4	3,749	97.7

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 1,174百万円（△77.3％） 2025年3月期第1四半期 5,177百万円（89.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	218.15	—
2025年3月期第1四半期	232.51	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第1四半期	124,230	102,803	82.8	6,372.80
2025年3月期	130,589	106,119	81.3	6,578.64

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 102,803百万円 2025年3月期 106,119百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	280.00	280.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	230.00	230.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	37,890	△7.0	6,970	△23.6	7,250	△26.1	5,260	△21.8	326.13
通期	82,630	△1.4	15,010	△20.3	15,550	△22.4	10,450	△25.8	647.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	18,099,000株	2025年3月期	18,099,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,967,419株	2025年3月期	1,968,132株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	16,131,614株	2025年3月期1Q	16,124,251株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（金額の表示単位の変更について）

当社の四半期連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景として、景気の緩やかな回復基調が見られた一方で、米国の通商政策の影響による景気下振れリスクの高まりや物価上昇の継続、金融資本市場の変動等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

当社グループの主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、生成AI関連分野を中心とするサーバー需要が引き続き市場を牽引しました。カーエレクトロニクス分野では、自動車の電動化や自動運転技術の進展により、車載用パワーデバイスやADAS（先進運転支援システム）関連の需要が概ね堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は201億12百万円（前年同四半期比0.7%増）、営業利益は45億9百万円（同0.0%増）、経常利益は45億33百万円（同13.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は35億19百万円（同6.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 表面処理用資材事業

主力のパッケージ基板向けのめっき薬品の需要は、生成AI用サーバー向けが堅調に推移した一方、パソコンおよび汎用サーバー向けの需要回復は緩やかなペースが継続しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は165億90百万円（前年同四半期比0.5%減）、セグメント利益は42億37百万円（同5.6%増）となりました。

#### ② 表面処理用機械事業

売上高は前年同四半期並みを確保しましたが、セグメント利益は材料費や人件費の高騰により前年同四半期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は21億37百万円（前年同四半期比2.3%増）、セグメント利益は1億70百万円（同53.8%減）となりました。

#### ③ めっき加工事業

電子回路基板向けのめっき加工の需要が前年同四半期を上回りました。また、コスト削減や歩留まりの改善にも取り組んだことから、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11億63百万円（前年同四半期比15.4%増）、セグメント利益は43百万円（前年同四半期はセグメント損失10百万円）となりました。

#### ④ 不動産賃貸事業

新大阪の賃貸用オフィスビルにおいて、大規模修繕工事に伴う費用が発生したことにより、セグメント利益は前年同四半期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2億15百万円（前年同四半期比3.4%増）、セグメント利益は51百万円（同60.8%減）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ63億58百万円減少し、1,242億30百万円となりました。主な増加は、建設仮勘定の増加1億97百万円、投資有価証券の増加1億87百万円であり、主な減少は、現金及び預金の減少34億10百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少13億17百万円、商品及び製品の減少7億56百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ30億42百万円減少し、214億27百万円となりました。主な増加は、電子記録債務の増加1億82百万円、繰延税金負債の増加1億51百万円であり、主な減少は、支払手形及び買掛金の減少16億3百万円、未払法人税等の減少7億31百万円、契約負債の減少5億50百万円、役員賞与引当金の減少2億33百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ33億15百万円減少し、1,028億3百万円となりました。主な減少は、為替換算調整勘定の減少24億72百万円、利益剰余金の減少9億97百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の81.3%から1.5ポイント増加し82.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月12日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,152	48,742
受取手形、売掛金及び契約資産	23,147	21,830
商品及び製品	4,285	3,528
仕掛品	1,750	1,739
原材料及び貯蔵品	3,162	2,982
その他	2,302	2,229
貸倒引当金	△148	△140
流動資産合計	86,652	80,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,352	26,763
減価償却累計額	△18,469	△18,223
建物及び構築物（純額）	8,883	8,539
機械装置及び運搬具	15,603	14,972
減価償却累計額	△12,671	△12,256
機械装置及び運搬具（純額）	2,932	2,715
土地	10,100	9,931
リース資産	813	813
減価償却累計額	△460	△498
リース資産（純額）	353	314
建設仮勘定	291	489
その他	7,843	7,644
減価償却累計額	△5,778	△5,714
その他（純額）	2,064	1,929
有形固定資産合計	24,626	23,920
無形固定資産	322	295
投資その他の資産		
投資有価証券	16,971	17,158
退職給付に係る資産	331	332
繰延税金資産	992	929
その他	776	762
貸倒引当金	△84	△81
投資その他の資産合計	18,987	19,101
固定資産合計	43,936	43,317
資産合計	130,589	124,230

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,641	2,038
電子記録債務	3,834	4,016
短期借入金	400	400
リース債務	260	218
未払法人税等	3,053	2,321
契約負債	4,465	3,915
賞与引当金	183	127
役員賞与引当金	310	77
その他	2,301	2,290
流動負債合計	18,450	15,406
固定負債		
長期預り保証金	694	701
リース債務	570	503
繰延税金負債	2,666	2,818
退職給付に係る負債	1,684	1,604
長期未払金	237	233
その他	166	160
固定負債合計	6,019	6,021
負債合計	24,469	21,427
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,336	1,336
資本剰余金	1,311	1,335
利益剰余金	96,802	95,804
自己株式	△7,843	△7,840
株主資本合計	91,607	90,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	971	1,103
為替換算調整勘定	13,409	10,936
退職給付に係る調整累計額	131	127
その他の包括利益累計額合計	14,511	12,167
純資産合計	106,119	102,803
負債純資産合計	130,589	124,230

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	19,980	20,112
売上原価	12,115	12,139
売上総利益	7,865	7,972
販売費及び一般管理費	3,357	3,463
営業利益	4,507	4,509
営業外収益		
受取利息	99	104
受取配当金	53	81
有価物回収益	13	11
為替差益	352	—
補助金収入	215	0
技術指導料	—	2
その他	27	47
営業外収益合計	761	247
営業外費用		
支払利息	3	6
為替差損	—	209
支払手数料	7	5
その他	3	0
営業外費用合計	14	222
経常利益	5,253	4,533
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産除売却損	4	0
特別損失合計	4	0
税金等調整前四半期純利益	5,249	4,535
法人税、住民税及び事業税	1,187	912
法人税等調整額	313	103
法人税等合計	1,500	1,016
四半期純利益	3,749	3,519
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,749	3,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	131
為替換算調整勘定	1,479	△2,472
退職給付に係る調整額	△1	△3
その他の包括利益合計	1,428	△2,344
四半期包括利益	5,177	1,174
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,177	1,174



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	535百万円	581百万円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	5,674	1,344	—	—	7,019	6	7,025	—	7,025
台湾	3,626	339	114	—	4,080	—	4,080	—	4,080
中国	4,059	368	—	—	4,427	—	4,427	—	4,427
韓国	1,308	20	—	—	1,328	—	1,328	—	1,328
シンガポール	623	8	—	—	632	—	632	—	632
タイ	74	—	791	—	866	—	866	—	866
北米	1,300	8	—	—	1,309	—	1,309	—	1,309
その他	—	—	102	—	102	—	102	—	102
顧客との契約か ら生じる収益	16,669	2,089	1,008	—	19,766	6	19,772	—	19,772
その他の収益	—	—	—	207	207	—	207	—	207
外部顧客への売 上高	16,669	2,089	1,008	207	19,974	6	19,980	—	19,980
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	16,669	2,089	1,008	207	19,974	6	19,980	—	19,980
セグメント利益又 は損失 (△)	4,011	369	△10	131	4,501	5	4,507	—	4,507

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	5,393	1,633	—	—	7,027	6	7,033	—	7,033
台湾	3,739	400	137	—	4,276	—	4,276	—	4,276
中国	3,686	36	—	—	3,723	—	3,723	—	3,723
韓国	1,250	27	—	—	1,278	—	1,278	—	1,278
シンガポール	783	29	—	—	813	—	813	—	813
タイ	119	—	911	—	1,030	—	1,030	—	1,030
北米	1,616	9	—	—	1,626	—	1,626	—	1,626
その他	—	—	115	—	115	—	115	—	115
顧客との契約か ら生じる収益	16,590	2,137	1,163	—	19,891	6	19,897	—	19,897
その他の収益	—	—	—	215	215	—	215	—	215
外部顧客への売 上高	16,590	2,137	1,163	215	20,106	6	20,112	—	20,112
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	16,590	2,137	1,163	215	20,106	6	20,112	—	20,112
セグメント利益	4,237	170	43	51	4,503	5	4,509	—	4,509

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。